

# 学校だより



令和2(2020)年12月25日  
尼崎市立あまよう特別支援学校  
あかるく まえをむいて よろこび うまれる  
No. 10

早いもので、令和2(2020)年も残り1週間となりました。みなさんにとりまして、今年1年どんな年だったでしょうか？ 令和2年の幕が開けた時には、新型コロナウイルスの影響がこんなに広がるとは予想もしていませんでした。3月からの臨時休業、日本全体の緊急事態宣言、2020オリンピック・パラリンピックの延期、在宅勤務、3密、ソーシャルディスタンス、分散登校、動画配信、オンライン授業など、様々な対応や聞き慣れない言葉を耳にする1年でした。その中で制限された生活が続き、心身共に大変な毎日だったと思います。学校でも、色々な行事を中止や縮小で行ったり、校外へ出る行事を中止にしたりと、苦渋の決断が続きました。保護者の方々に、子どもたちが頑張っている姿を参観していただきたいとの思いはありましたが、なかなか叶いませんでした。そのことも含めまして、分散登校や登下校の送迎、その他様々な面で学校にご理解、ご協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

制限のある中でも子どもたちは、一生懸命活動し、新たなことにチャレンジし、元気いっぱい、笑顔いっぱい頑張ってくれました。「できない」ではなく、「どうしたらできるか」を先生方と一緒に工夫し、新たな活動方法を創り出し、前向きに学校生活を送ってくれました。頑張る子どもたちの姿や笑顔に、我々教職員も元氣と勇氣をもらうことができました。

まだまだ油断できない日が続きますが、感染対策など健康にはくれぐれも気をつけて、3学期も工夫をしながら充実した毎日が過ごせるようご協力よろしくお願ひいたします。

1月8日も子どもたちが元氣に登校してくれることを楽しみに待っています。良い年末年始をお過ごしください。

## あまよう祭展示発表「アートであまよう」

動画配信でご覧いただいたと思いますが、色々工夫された作品ばかりで、子どもたちの頑張りがしっかり伝わったのではないのでしょうか。作品を作る道具やその方法も、一人ひとり違いがあり、仕上がりも個性あふれる作品だったと思います。全身絵の具だらけで頑張った子、苦手な素材にチャレンジした子など、その過程もとても大切です。その成果が「アートであまよう」の形となり、会場全体がキラキラ輝き、そしてほっこりとした雰囲気になりました。



**小学部 梅プラザとの交流第2弾「ギター」**  
クリスマスソングなど、目と耳と心で心地良い音楽を感じ、楽しみました。



### 中学部トライやるアクション『クリスマスライブ』

吉本のお笑いコンビ「ペガサス」さんには、迫力ある素敵な笑いを披露していただき、笑いの渦を作ってくれました。また、シンガーソングライター「和」さんには、優しいトーク心にしみる素敵な歌声を体育館いっばいに響かせていただき、うっとり聴き入る子、ノリノリの子など、みんなの心にたくさんの栄養を与えてくれました。



長野県上田東高校から、今年もリンゴが届きました!! 昭和33(1958)年10月のあまよう第1回運動会で飛ばした風船が350km離れた長野県上田市烏帽子岳(えぼしだけ、標高2066m)まで飛んでいったのをきっかけに、今年で62年間続いている上田東高校との交流。当時は、農業科が作っていたリンゴを送って来ていましたが、農業科がなくなったあとも、生徒会で募金を集めてリンゴを送って来ているそうです。当時高校生だった同窓会の方々が、毎年このお話しを現役の高校生に語り継いでくれていることで、この交流が続いています。生徒会長からの手紙に、「一つの風船という偶然からとても大きな繋がりに広がったことは奇跡だと思います。その繋がりが、優しく、温かく、そして硬く結ばれた絆だと思います。この貴重な絆をこれからも繋いでいきます。」と、とても心にしみる素敵な言葉をいただきました。今年もリンゴと温かい気持ちを届けてくださって、本当に感謝ですね。ありがとうございました。あまようからは、子どもたちが心を込めて作ったお礼のメッセージカードを送りました。

### 今年もあまようにサンタクロースが登場

ニコニコ笑顔で迎える子、怖くて目をそらしたり身体に力が入ったりする子など様々でしたが、プレゼントをもらってニコニコ笑顔でした。今年は分散でのクリスマス会でしたので、サンタさんとっても忙しそうでした(^ ^)



### ★ お知らせ

\* 中学部に1月1日付けで、谷口朱里(たにぐちあかり)先生が育児休暇から復帰されます。代わりにお世話になっていた上村教子(うえむらのりこ)先生とは、12月いっぱいでお別れとなります。

\* 3学期は、1月8日が始業式です。

新型コロナウイルス感染症対策はもちろんですが、毎日の健康観察を徹底して行って頂いており、ありがとうございます。まだ油断できませんので、冬休み中も引き続きよろしく願いいたします。